保護者各位

# 「自己評価のご報告」

日頃より保育園運営にご理解・ご協力ありがとうございます。

令和4年度も残り1カ月となりました。この1年で子どもたちの成長は大きく、職員一同成長を喜び、その場面に出合えたことを嬉しく思っております。共に過ごせたことに感謝します。

今後、子どもたちのより良い成長のために、私たちが出来ること・すべきことを 見直し、楽しく、安心して過ごせる保育園を目指していきたいと思います。 さて、先日はお忙しいなかアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。 集計ができましたので、まず「保護者アンケート結果」、次に「職員自己評価まとめ」、 最後に「園としての自己評価」をさせていただき、ここにご報告申し上げます。

# 1.保護者アンケート結果に関して

「保護者アンケート結果」 アルタベビー美園駅前園			回答率:68.42%	
		はい	どちらとも	いいえ
No	質問項目	16.0	いえない	0 0 72
1	当社の保育理念・保育目標について理解していますか	46.15%	53.85%	0.00%
2	職員はお子さんの気持ちを大切にしていると感じますか	84.62%	7.69%	7.69%
3	職員の言葉遣いや態度、服装等は適切ですか	92.31%	7.69%	0.00%
4	保育園内は清潔で整理された空間になっていると思いますか	92.31%	0.00%	7.69%
5	安全対策や感染症対策が十分取られていると思いますか	61.54%	30.77%	7.69%
6	お子さんが怪我をしたり、体調が悪くなったときの職員の対応は信頼できますか	84.62%	7.69%	7.69%
	保育所で提供される食事・おやつはお子さんの状態に配慮し、工夫されたものに			
7	なっていると思いますか	84.62%	15.38%	0.00%
	不満に思ったことや要望を伝えたとき、職員はきちんと対応してくれていると思い			
8	ますか	92.31%	0.00%	7.69%
9	当園に満足されていますか	84.62%	7.69%	7.69%

## 項目1に関して

\*保育理念や保育目標を柱として、月ごとに保育計画をたて、達成していないことに関しては、

保育を見直し、改善しながら、次なるスッテプへ進むべき計画を立てて、日々保育をしております。

保護者の方が保育園でどのようなことを目指しているのか、知りたいと思えるような保育 をして

いくことで、保護者の方と保育理念や保育目標を共有できるようにしていきたいと思います。

保育目標の掲示なども、検討しております。

# 項目2に関して

\*この項目は保育士として子どもたちと関わる立場であるからには、100%でなくてはいけないと深く反省しております。職員一同、子どもたちの気持ちを受け止めながら、保育をしてきたと思っておりますが、ご指摘の通り、そのような場面もあったのではないかと保育を振り返り、反省を課題として、今後の保育をする姿勢に生かしていきたいと思います。

## 項目3に関して

\*今後も、保育園で勤務する者として、相応しい姿勢・言葉遣い・態度・服装などを心掛けてまいります。

# 項目4に関して

\*職員間では整理整頓ができていないと思うことも多く、反省しております。

整理整頓は衛生面及び安全を確保することに、大きく繋がっていますので、声を掛け合いながら室内環境を整える努力をしてまいります。

#### 項目5に関して

\*新型コロナウイルス感染については、さいたま市と連携を取りながら、ご対応させていただきました。保育園からのご連絡が遅くなってしまう等、ご質問に即答できないことも有り、ご迷惑をおかけしたことを申し訳なく思っております。園内での感染対策には限界もありますが、今後も玩具や室内の消毒を徹底することを守っていきたいと思っております。

また、職員のマスク使用ですが、子どもたちにとっては、マスクなしの方が表情が伝わりやすく、歌・言葉・食事のもぐもぐなどは口元を見ることで真似をして覚えていくこともあります。悩むところではありますが、当面は職員はマスク着用とさせていただきたいと思っております。

安全面についてですが、子どもの飛び出しや防犯対策としましては、施錠を徹底してまいり

#### ました。

お子様が怪我をしないように、安全には十分気を付けておりますが、怪我をしてしまうことが起こってしまったことを、深くお詫び申し上げます。怪我など起こった事案に関しては、 原因追求防止策を早急に職員で話し合い、保護者の方へ対策を含め、お伝えしていくように してまいります。

#### 項目6に関して

\*怪我や体調が悪くなった時の状況を的確に保護者の方へお伝えできるようにするために、職員間での情報共有を徹底していくようにいたします。以前ご指摘をいただきましたが、 発熱のお子さんは個別で保育を行い、病児が安心して休息できるようにすると共に 他児への感染防止にも十分配慮ができるようにしております。

保護者皆様の声はとても有難いものです。何かございましたら、いつでも職員にお伝えいた だき、今後に生かしていきたいと思っております。

#### 項目7に関して

\*献立表にて食事内容はお伝えできておりますが、メニューをご覧になっていただいても 提供されているものが伝わらない面もあったことと思っております。午後おやつの掲示や 子どもたちの好きなメニューのレシピをお伝えするなどを、今後取り入れていきたいと思 っております。また、食育では事前にどのように行うのかや目的などもお伝えしていけるよ うに、考えております。

## 項目8に関して

\*保護者の方に寄り添えるように、言葉に耳を傾けることを大切にしてきたと思っております。しかし、そうではなかったことを知り、保護者の方がとても悲しい思いを抱くことになってしまっていたことを心からお詫び申し上げます。

また、せっかくお話をしていただいたことに対して、迅速に的確にご対応が出来なかったこと、改善することが出来なかったこともございます。そのことに関しても、お詫び申し上げると共に、今後の改善点として職員間で共有してまいります。

また、ご要望・ご不満などがあった場合に職員に話すことをためらうことなくできるような 関係を築くことを目指していきたいと思っております。

# 項目9に関して

\*ご満足いただけていない中、お子さまを保育園に預けなくてはいけなかったことに心が痛みました。深くお詫び申し上げます。

保育園は園児だけではなく、保護者の方にも安心する場であるべきです。

皆様にご満足していただけて安心する場になれるように、そしてベビー美園駅前園へ

入園し、過ごせたことを良かったと思っていただけるように、職員一同、一丸となり 努めていきたいと思っております。

# 2.職員自己評価に関して

- \* 当社姿勢目標の順守に関して
  - ・全てにおいて、ほぼ遵守出来ていたと思う。
  - ・少しずつ適切なやり方で、自己解決ができるようになった。
  - ・今までやったことのない保育内容を挑戦することで、スキルアップへ繋がる きっかけを見つけることが出来た。
  - ・ピアノが苦手な職員をフォローし、分担を決め取り組むことで、保育がスムーズにいき 自分の力が役に立つことに喜びを持てた。
  - ・やったことに関して、ありがとうと言われることを素直に嬉しく思えた。
  - ・自分のできることは何かを考え、力になれるように努めた。
  - ・できる限り、報連相に気をつけて仕事に臨んだ。
  - ・ホワイトボードを使用して、連絡事項などの共有を明確化することは良かったと思う。
  - ・端的に的確に伝えることの難しさを改めて感じた。少しずつメモ・リスト・言葉の整理 が身についてきたと思う。
  - ・休憩時間が1時間しっかり取ることが出来なく、今後の課題である。
  - ・皆で工夫をして、時間をもっと有効利用できるようにできるとよいと思う。
  - ・整理整頓ができていないところもある。チェックリストを作り定期的な点検を 順番で行い、全職員が意識できるようにするとよいと思う。
  - ・勤務中の挨拶や声掛けはとてもよくできていた。

## \*コドモンを用いた保育計画に関して

- ・子どもたちにとって大切な幼児期にたくさんの経験をさせてあげることが出来た。
- ・安心して過ごせるような家庭的な雰囲気の中で、自らやってみようと気持ちを大切にして、子どもたちと関わることが出来た。
- ・社会性を身に着けられることを考えながら、保育をしてきた。
- ・子どもの成長を保護者と共有して、喜び合えた。
- ・保育計画作成をして、保育をしてきた中で、達成できたことを振り返ることが出来た。 また、まだ引き続き行わなくてはいけない項目も振り返ることが出来た。
- ・例文も参考になるのですが、記入に関しては園内のみでの入力になるため 不便を感じるところもある。また、見直すのには、以前の紙様式の方が見易かった。

## \*保育の成果集(Libro)に関して

・成果集に載せていない成果もあります。日々の中で必ず子どもの成長を感じます。

- 一つ一つの場面を大切に受け止め、保育を見直すこともできました。
- ・もっともっと子どもの育ちに気が付ける目・心を持ちたいです。
- ・成果集江尾見ることで振り返りができ、保育の参考になりました。
- ・自分のやったことや行動が誰かの役に立てるようになっていきたいです。
- ·Libro を参考に発達や成長を促す関わりができるようになりました。

## \*子どもとの正しい接し方(Luce)に関して

- ・当たり前のように接していることが、間違えていたり、違う方法があることもあります。 Luce をより理解し心に留めながら保育する姿勢が必要だと実感しました。
- ・保育プロセス・質評価スケールの基準を遵守するよう、心掛けようになりました。
- ・自己評価・チェックシートがあると努力すべき点が明確になり参考にしながら 保育をすることが出来ました。
- ・Luce をいつでも心掛けることが出来るように、今後は定期的にきちんと見直し、 子どもとの関わりをしていきたいです。

# 3.園としての自己評価に関して

- \*当社(全園共通)の保育理念(国際人を育成する)に関して
- \* 当園の保育目標に関して
- ○当社の保育理念にとって何を必要としているかを考え、アルタベビー美園駅前園の 保育理念・保育目標に向け、保育をしております。

今年度も子どもたちの成長を考え、一人一人の姿を尊重し保育をさせていただきました。 身の回りのことや身辺の自立を助け、自発的に行う姿や子ども同士や保育士とのコミュニケーションと関わりを大切にし、愛着形成が出来る。社会性や協調性が身につくことなど、様々な子どもの力を育てるために関わりが心に響くことを願い保育をしてまいりました。 その中で子どもたちの姿には成長を感じております。

- ・初めてのことや苦手なことに対しても、挑戦する姿
- ・自分からやってみようとする姿
- ・人に対して興味や関心を持ち、人との関わりを喜ぶ姿
- ・友だちと一緒に遊ぶことを楽しんだり、遊びたいと思う姿
- ・体験や経験したことに対して何かを感じる姿
- ・感情表現ができ、自分の思いを年齢なりに伝えられる姿
- ・何でも食べ(食べようとする)、元気に過ごす姿
- ・思いやることが出来る姿
- ・挨拶ができる姿

- ・なぜ?なんで?などの疑問を持ち、知ろうとする姿
- ・身近な出来事や事象に関心を持つ姿
- ・おもちゃの貸し借りなどやり取りができるようになった姿
  - ・保育士と一緒に順番を待つ姿
  - ・約束があることを知り、少しずつ守ることが出来るようになった姿

などが日々の生活の中で成長として見られるようになりました。

この他にもたくさんあります。一人一人の子どもたちに成長が見られ、本当に嬉しく思っております。これは私たちが望む子どもの姿です。これはすべてが積み重ねの中で生まれたものです。今後も、その積み重ねがより良いものになるための保育を考えていきたいと思っております。

最後になりますが、子どもたちにとって保育士が安心できる存在・大好きな存在になることが必要です。大好きな人に言われることや関わりは必ず心に残り、月日の経過の中で、良い方向へと導いてくれると考えるからです。それを土台にしてより良い保育を目指してまいります。全職員が日々の努力と向上心を持つこと、時間に追われがちな時も子どもと向き合う時は「あなたのことをしっかり見ているよ!受け止めるよ!大丈夫だよ!|という姿勢を常に持つようにしてまいります。

保護者の方と連携をしながら、お力になりたいとも思っております。「一緒に育てる」という共通の思いを持ち、保護者の方と共に、子どもたちの成長を楽しみにし、子どもたちの姿を一緒に喜び合えることを心から願っております。